

# 株式会社菊屋

東京都東久留米市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

## パートスタッフを有効活用 正社員との格差をなくし裁量をあたえ店舗経営で活躍

1949年に吉祥寺にて「菊屋陶器店」として創業。食器・キッチン雑貨を中心とした小売店を関東地方に48店舗展開。「日々の生活に楽しさと豊かさを」をモットーに、日本の伝統工芸品である和食器の良さを消費者に発信している。

従業員の9割以上が女性かつパートスタッフであり、多様なライフステージに対応するため、パートスタッフでも同一労働・同一賃金、店長等への昇格、人材育成等の働きやすい環境作りにより他社に先駆け注力し積極的な店舗展開ながら人材を確保している。

- |          |   |        |         |
|----------|---|--------|---------|
| ● 所在地    | 東京都東久留米市前沢3-12-28   | ● 設立   | 1949年   |
| ● 電話/FAX | 042-420-1275/042-420-1276   | ● 資本金  | 4,900万円 |
| ● URL    | <a href="http://www.k-kikuya.co.jp">http://www.k-kikuya.co.jp</a> | ● 従業員数 | 310人    |
| ● 代表者    | 代表取締役社長 宮崎 浩彰   |        |         |



担い手確保

サービス

### 同一労働・同一賃金でパートスタッフのやりがい確保

従業員の9割以上が女性の会社では、結婚や出産等のライフステージに合わせ、パートスタッフとして労働時間という点で柔軟な働き方を可能にした。正社員との格差もなくし、パートスタッフであっても同一労働・同一賃金、福利厚生向上、店長等役職への昇格を早くから導入。現在9割以上の店舗でパートスタッフが店長になっているほか、本社課長も任せている。やりがいがある職場のため勤続年数は長く、商品知識豊富な従業員がお客様に積極的な提案をすることで顧客満足度を高めている。



商品整理を行う女性スタッフ

### 店長に裁量権付与、各店の経営者兼バイヤーとして活躍

店長には、女性ならではの感性や現場のリアルな声を聞くことで各店の特色を出した品揃えを期待しており、仕入の2~3割は各店長の目利きを活かした裁量で対応し、地域事情に応じた各店ごとの特色を出した商品展開を実践している。また、パートスタッフと正社員の格差はないのでフラットな組織体制で、パートスタッフの店長も店舗の経営に責任を持つ。毎月の店長会議では売上等数値報告、各店の取組み発表、商品知識向上のための研修等を行い店長の経営者兼バイヤーとしての能力底上げを図っている。



お店ごとに店長裁量による商品展開を実施

### 人材育成の要は商品知識習得と接客研修

同社が販売する和食器は伝統工芸品の陶磁器であり、日本全国の窯元から直接仕入れている。国産の和食器を通じて日々の生活に楽しさや豊さを提案する上で、窯元の思いや特長をお客様に伝えることが肝心であるため、もともと食器が好きで入社し知識のある従業員も多いが、更なる商品知識の習得のため毎月勉強会を実施し、窯元まで行くこともある。また、小売業として接客が重要であり、接客研修をするとともに接客ロールプレイング大会に参加し優勝することも多い。



地方まで出張しての商品研修会